

兵庫県水産技術センターだより

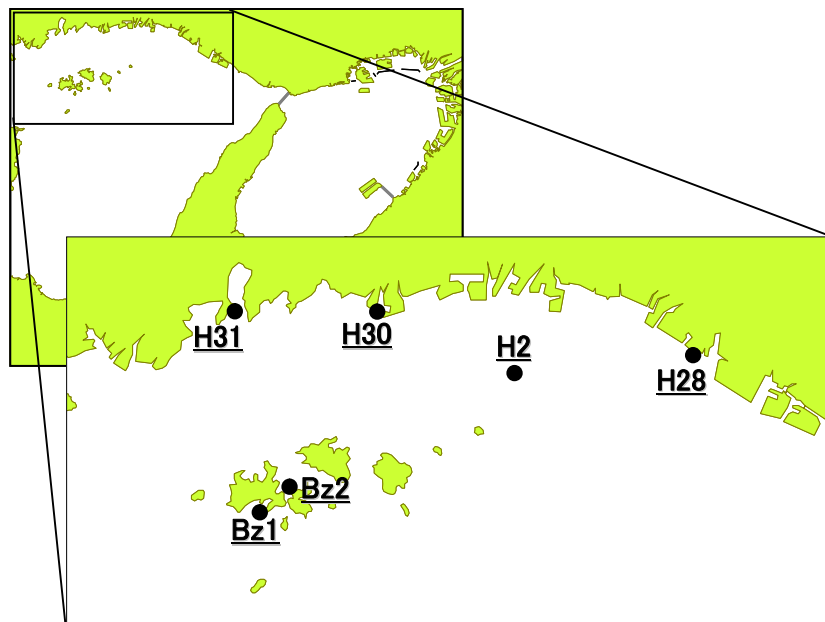
赤潮情報 AK-30-02 号(播磨灘北部)

平成 30 年 6 月 26 日発行

6 月 25 日に赤潮プランクトン調査(播磨灘北部：定期調査)を実施しましたので、その結果をお知らせします。

【概況】

- ・魚類を斃死させる有害赤潮プランクトンのシャットネラ・アンティカとマリーナが、北部沿岸域で増加傾向にあります。
- ・今のところ、珪藻類や他の無害な鞭毛藻類が優占していますが、海水の着色や海色の変化にご注意願います。



注意が必要な赤潮プランクトンの密度	
シャットネラ・アンティカおよびマリーナの合計値	
注意体制： 10 細胞/ml	警戒体制： 100 細胞/ml
カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	
注意体制： 500 細胞/ml	警戒体制： 5,000 細胞/ml
ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	
注意体制： 50 細胞/ml	警戒体制： 500 細胞/ml

赤潮プランクトン調査結果(海水 1 ミリリットルあたりの細胞数)

調査地点	水深 (m)	ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	シャットネラ・アンティカおよびマリーナ	シャットネラ・オパータ	シャットネラ・グロボサ	シャットネラ・ベルキウロサ	コクロディニウム・ポリクリコイデス	ヘテロシガマ・アガオ
H2	0	0	0	0	0	8	0	0	0
	5	0	0	0	0	15.33	0	0	0
	10	0	0	8	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0
H28	0	0	0	2	0	4.67	0	0	0
	5	0	0	0.67	0	2	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0.67	0	0	0
H30	0	0	0	3.33	0	5.33	0	0	0
	5	0	0	1.33	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0
H31	0	0	0	0	0	2	0	0	0
	5	0	0	1.33	0	2.67	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0
Bz1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0
Bz2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0

【今後の調査予定】

- ・7 月 2 日に定期調査(播磨灘北部)を予定しています。調査結果がまとまり次第「赤潮情報 AK-30-03 号」として発行予定です。

§ お問い合わせ先 § 兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター(担当：水産環境部 宮原、都倉)
Tel : 078-941-8602 Fax : 078-941-8604 Homepage : <http://www.hyogo-suigi.jp/>